

## 令和3年度市提案型協働事業

- ・団体名：環境保全会議あいづECA 代表：佐々木 篤信

1994年に会津大学教員を中心に市民や事業者の有志が集まり「会津の環境システムを創る会」として始まる

### 提案内容

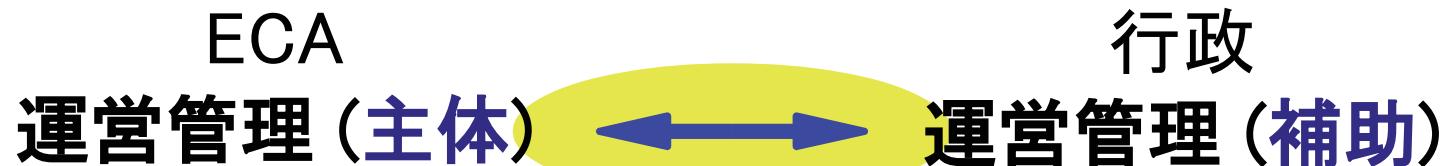
- ・取り組む公共的課題：いい場所つくろう！自然再生と地域交流

「まち中の自然、ホタル復活、発見、そしてふれあい」

- ・具体的な取り組み内容：まち中の適した場所探しとホタル再生

ホタル再生環境を取り戻すため、当団体と有志・行政・市民による調査とホタル再生環境整備を行う。また、整備後も継続して保全を図り成果や課題を公表する。

- ・主な役割分担： ECA（ホタル再生事業委員会）／行政（環境生活課、道路課）



運営にあたっては双方で事前確認、また行政から管理の補助や助言を受ける

# 今の時代、ホタルで復活・発見！

新型コロナ禍の中、人間の交流が薄れる今日…

ホタルと出会う、自然と環境、それも身近な場所で町内会や家族と、友達や顔見知りと、そして一人でも、ホタルとの出会いは癒されます。



まち中の自然、ホタルで復活、発見そしてふれあい！

私たちは、そんな地域づくりを目指します

環境保全会議あいづECA

まちなかでホタルとの出会いそしてふれあい！

そこで3項目に適した場所を探しました！

- ① 歩いて行けるまちなか
- ② ホタルに適した灯と水環境
- ③ 将来も守られる自然環境

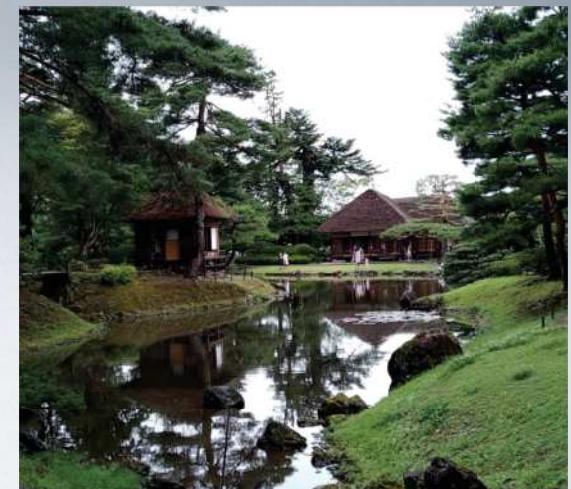
# 最適と思った5カ所の調査



# 3項目に適した場所が見つかりました！



再生させる場所：御薬園南西側水路

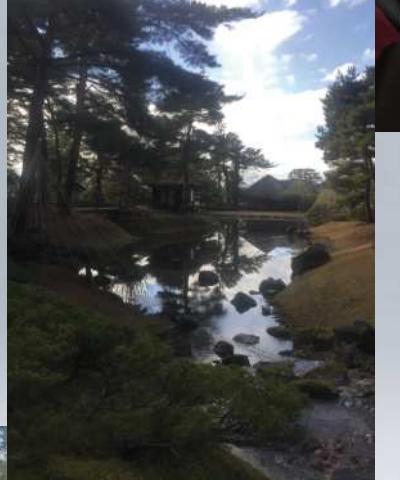


## 水路の流れ環境変化を考えて 園内にも幼虫の放流予定（小規模）

## 市民提案型協働事業応募内容打合せ R2/12/5 御薬園にて

### 出席者

星 陽子 (喜多方ホタル夢づくり会)  
鶴巻 智信 (喜多方ホタル夢づくり会)  
新井 康雄 (湯川を守る会)  
横山 一郎 (御薬園営業課長)  
小林 賢 (御薬園庭園管理課長)  
佐藤 光一 (会津観光ビューロー常務)  
佐々木篤信 (ECA)  
目黒章三郎 (ECA)  
熊田 博 (ECA)



### 協議項目

1. ホタル再生が可能か？
2. 調査内容と改善点は？
3. 再生までの期間は？
4. その他

1. 現地調査後、カワニナや小貝の生育が確認され再生できる環境
2. 藻や雑草は掃除しないで、できるだけ自然な環境を保つ  
また、幼虫からの成長期には近隣の住宅・駐車場の灯は暗くしてもらう
3. 現状の環境は良いので、早ければ1年から2年で再生できる
4. 水路周りの底土を取った場合そのまま側溝上へ土盛りをした方が良い  
この事業について地域住民へアンケートを実施したほうが良い

# 地域住民のアンケートは？

「まちなかの自然、ホタルで復活・発見・ふれあい！」事業  
事業前のアンケート

恐れ入りますが、以下のアンケートのご協力をお願ひいたします。

【お名前】（任意）  
【性別】男性・女性  
【ご職業】（任意）  
【年齢】代  
【町内会名】天寧寺・花春町・宝町  
南千石町 御葉園東

○この事業の内容の感想について、当てはまるものをお選びください。  
・協力したい   ・協力したくない   ・わからない

○この事業の感想や意見をお聞かせください。

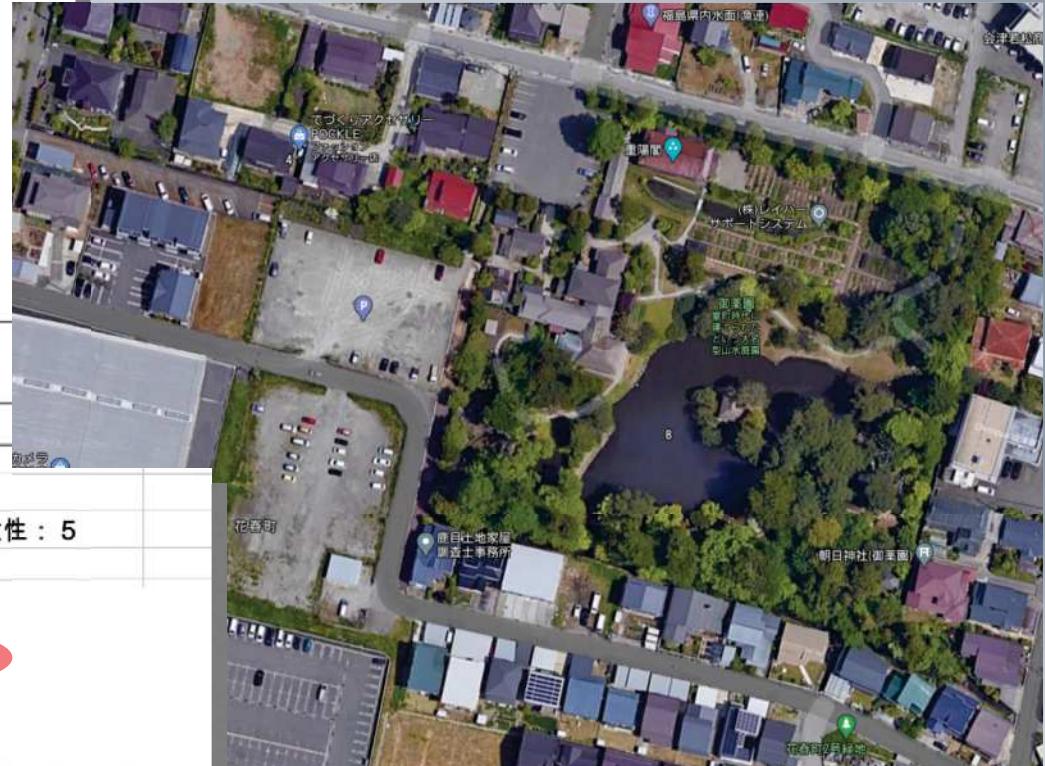
○この事業でこんな事は協力、参加したい、などがあればお聞かせください。  

わからない	0	年齢20～70代
協力したくない	0	男性：12 女性：5
～ご	17	

地域住民の皆さん100%賛成でした



■ わからない  
■ 協力したくない  
■ 協力したい



## 今年度の取組スケジュール

- 4月～ キックオフミーティング(現状把握と共通認識)  
御薬園周辺、側溝水路(南西)の調査  
関連団体や地区住民に参加呼び掛け
- 5月～ カワニナ採取、ホタル産卵箱作製と養殖作業
- 6月～ ホタル幼虫の生育状況の確認と配置作業  
※側溝水路と園内水路の自然環境違いを調査するため  
御薬園内の水路(小スペース)にもホタル幼虫を配置
- 7月～ ホタル幼虫の生育観察作業

今年度中にホタル発光が確認されるか未定なので  
今後、環境状況に応じて保全管理を継続していく

# 行政との主な役割分担

## 環境保全会議あいづECA

ホタル再生事業委員会

- ・運営管理(主体)
- ・会議やホタル再生作業の開催
- ・調査、対策実施の運営管理
- ・事業会計の管理、報告書など



## 会津若松市

環境生活課・道路課

- ・運営管理(補助)
- ・市役所内部の連絡調整
- ・水路の水力調整
- ・ホームページ、広報紙などによる市民への広報

# 今後の継続性と展開について

## 今年度の事業展開と確認

- ・まずは今年度事業を成功させる
- ・協働仲間を増やす
- ・地域民との観察会実施
- ・事業を通して今後に生かす人・モノ・お金の基盤づくり

## 次年度以降の事業展開 1

- ・ホタルの発光と継続観察
- ・地域民、子供会との観察会実施
- ・地区民ホタル保全会の立ち上げ
- ・保全会運営のためのバックアップなどの補助

## 次年度以降の事業展開 2

- ・会員や参加者を増やす
- ・北会津のほたる祭りや喜多方のホタルの学校などとの協力事業
- ・今後の予算確保と市からの補助など多面的にアプローチ

## 次年度以降の事業展開 3

- ・次のまちなかホタル再生に実施
- ・会津まちなかホタル観察会が定番化して市民に認知される
- ・子供達からシンボルマーク募集
- ・オリジナル品の開発と販売へ



まちなかでホタルとの出会いそしてふれあい！

私たちは、市の総合計画にある地域づくりを目指します

環境保全会議あいづECA